

〈長崎創生プロジェクト認定〉 長崎MICEスクール閉講

長崎MICEスクールを 終えて

2021年7月9日(金)、約2年間に亘るFFG主催(事務局・FFGビジネスコンサルティング)の「長崎MICEスクール」が閉講しました。今年11月に開業する「出島メッセ長崎」の開業後を見据え、地元長崎の事業者が「稼ぐ力」を身につけ、

地域の活性化を促して「交流の産業化」を推進することを目的として、2019年11月からMICEビジネス(※1)を学んでいただく場を提供してまいりました。当初全てがリアル開催の予定であった外部講師による講演やワークショップも、新型コロナウイルス

ルス感染拡大防止のために一部オンラインに変更する等、紆余曲折ありましたが、株式会社コングレをはじめ、長崎市や地元経済団体の皆様方の協力を得て、無事に最後まで開催することができました。

振り返ると、本スクールでは、少しでもMICEビジネスへの理解が深まるように、座学だけでなく、視察や実証実験も取り入れてまいりました。第7回では先進事例である熊本城ホールを視察し、地元サプライヤーの取組みを学ぶとともに、熊本の事業者様との意見交換を行いました。これからのMICE施設に期待される役割、MICEをキーワードとする九州内の地域間連携や、



FFG 柴戸社長による閉講挨拶



長崎市 田上市長による来賓挨拶

MICE施設と地元サプライヤーとの連携における好事例等、さまざまなテーマで活発な意見を交わしました。また第8回では、ユニークベニュー(※2)を活用してアフターコンベンションの企画・運営の実証実験を行い、受講生には運営と参加者の立場でそ

閉講式の様子



れぞれMICEを体感していただきました。会場となった「孔子廟」は長崎らしくも、幻想的な空間となりました。

(※1)MICE…企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会見本市イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

(※2)ユニークベニュー…歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場



修了証書授与

閉講式を開催 受講生が成果発表

長崎MICEスクールの最終日、ホテルニュー長崎にて閉講式を開催しました。閉講にあたり、FFGの柴戸社長は無事にこの日を迎えられたことについて、長崎市をはじめ関係団体の皆様に感謝の意を表すとともに、受講生に向けて、MICEビジネス向けの新たな商品・サービスの開発や地元同業者の皆様同士でのネットワーク形成によってビジネス拡大に繋げていくことへの期待感を示しました。コロナ禍で本スクールに参加できる受講生は限られていましたが、課題を提出いただいた受講生には、感謝の意も込めて、柴戸社長から修了証書が授与されました。

また事務局で選定した受講生には、本スクールの集大成として課題の発表を行っていただきました。課題とは、1年目で「出島メッ

長崎 MICEスクール開催実績

回数	開催年月	開催内容・テーマ
第1回	2019年11月	閉講式 本スクール目的の共有・MICEビジネス構造の理解
第2回	2020年1月	講演 ワークショップ MICEによる地域活性化と長崎ブランドの整備
第3回	2020年4月	講演 ワークショップ MICE主催者及び参加者のニーズを把握し、事業者としての役割を知る(1)
第4回	2020年6月	講演 ワークショップ 「Withコロナ時代のMICEビジネスの中で、自社は何を商売にしていけるのか」を考える
第5回	2020年8月	講演 ワークショップ MICE主催者及び参加者のニーズを把握し、事業者としての役割を知る(2)
第6回	2020年9月	講演 ワークショップ 中間総括～MICEビジネスの中で、自社は何を商売にしていけるのか～
第7回	2020年10月	視察 ライバル都市に学ぶ～長崎に先んじて開業した熊本城ホールに学ぶ～
第8回	2020年11月	講演 フィールドワーク MICEビジネス課題への取り組み
第9回	2021年1月	講演 ワークショップ 長崎の特性を生かしたMICE創出
第10回	2021年3月	講演 ワークショップ MICE主催者および参加者のニーズを把握し、専門分野でのプロとしての意識を高める
第11回	2021年7月	閉講式 本スクール開催成果の共有・総括



受講生による課題発表



受講生によるフィールドワーク実施計画書発表

セ長崎」の開業に向け自社が目指すことを考え、2年目で実践編として「出島メッセ長崎」で医学会が開催されるという想定で、提案書と見積書を作成するというものです。9名の受講生により熱のこもった発表が繰り広げられました。最後に、準備を進めてお

りましたが新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できなかった2回目の実証実験「出島フィールドワーク」の実施計画書を1名の受講生に発表いただきました。実施はできなかったものの、ユニークベニュー活用にあたっての新たな課題が浮き彫りとな

り、今後の運用を考えていくうえで前向きな結果を残すことができました。

さらに当日は、JR九州の青柳社長による「西九州新幹線で長崎を元気に！いよいよはじまる長崎開発」をテーマとした講演を開催。西九州新幹線の開業が地域にもたらす好循環と、長崎駅周辺におけるまちづくりの取

組みについてお話いただきました。「出島メッセ長崎」に続き、JR九州の開発によって「高架下商業施設」や「新長崎駅ビル」の開業も予定されており、長崎駅周辺はますますの賑わいが期待されます。十八親和銀行の森頭取も閉会挨拶でこの長崎駅周辺の新たな変化について触れ、さらに「現代の出島」とも表現される「出島メッセ長崎」が、今後かつての出島と同じように、さまざまな交流・文化がもたらされることへの期待感を示しました。

今年11月には、FFGと十八



JR九州 青柳社長による講演



十八親和銀行 森頭取による閉会挨拶

親和銀行の主催で「出島メッセ長崎」のこけら落としイベントを開催する予定です。長崎のまち全体を盛り上げる「オール長崎のまちづくりイベント」として、全力で取組んでまいります。